

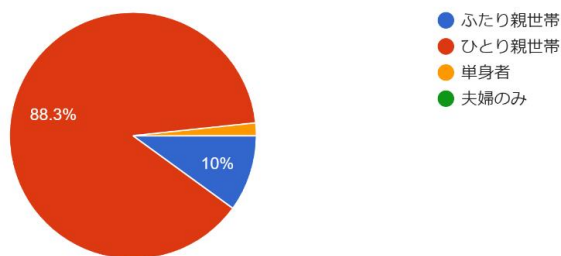
## 女性が働く状況アンケート

R4年4/1～4/4までNPO法人オカヤマビューティサミットの公式LINEにて配信  
LINE登録者156人中60名回答（回答率38.5%）

### ①世帯状況：ひとり親世帯53件／ふたり親世帯6件／単身者1件

回答はひとり親が88.3%と最も多く、ふたり親世帯でも困りごとを抱えているのは10%みられる。このことから、困窮する世帯の内10%はひとり親・ふたり親といった親の状況にかかわらず困窮度が見られ、子どもの貧困にもつながっていると考えられる。

世帯について  
60件の回答

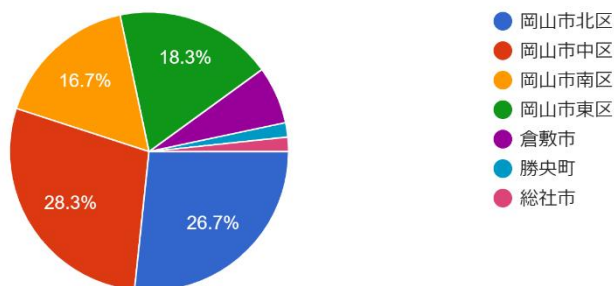


### ②お住まいの地域

岡山市中区 17世帯、岡山市北区 16世帯、岡山市東区 11世帯、岡山市南区 10世帯  
倉敷市 4世帯、勝央町 1世帯、総社市 1世帯

考察：岡山市内 90%だが、市街地からの登録者も多く岡山県内での活動も必要とされるのが分かる

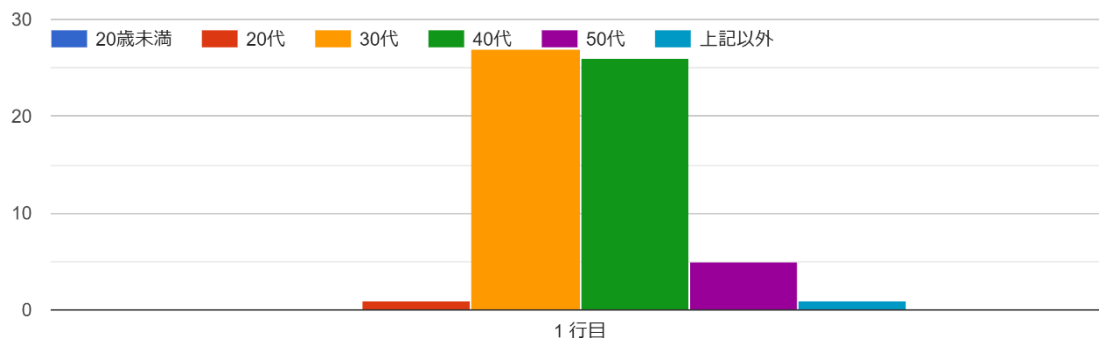
お住まいの地域  
60件の回答



### ③ご自身の年齢

回答者の年齢 20代1名、30代27名、40代26名、50代5名、それ以外1名

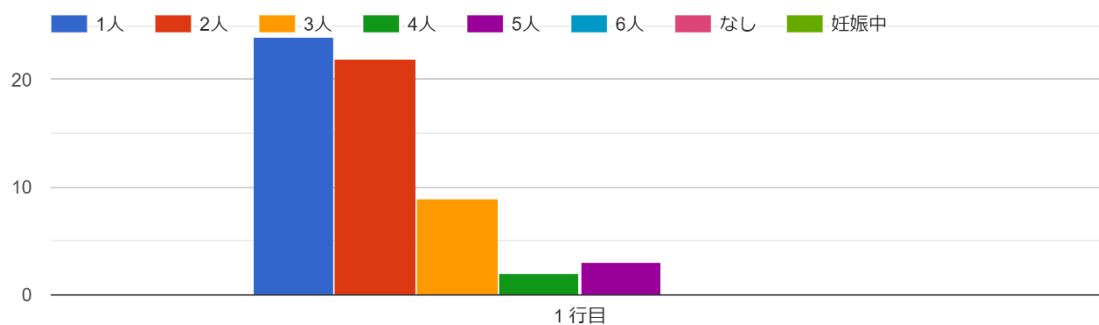
ご自身の年齢



### ④子供について

子の人数 1人24名、2人22名、3人9名、4人2名、5人3名

子供について



ひとり親世帯では30~40代の親の多く、子の人数は1~2人が最も多く76%、3人も15%となる。

ふたり親世帯では4人以上が多くみられる。

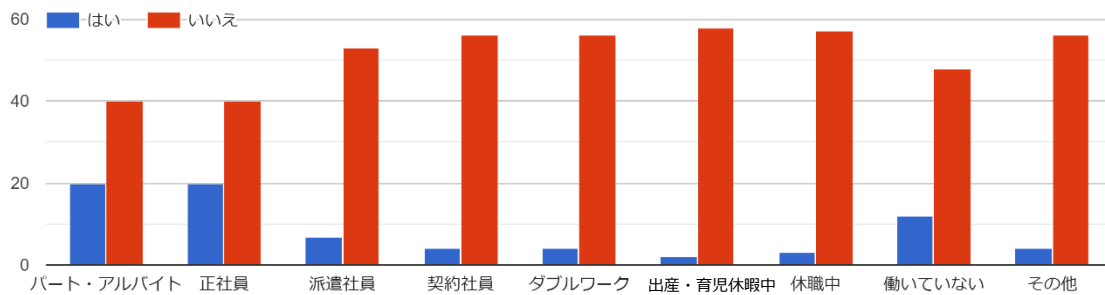
多子であることは少子化対策に一役買っているが、多子になるほど、育児にかかるお金が必要とされ、さらには困窮しやすい状況でもあるという事例も見える。

### ⑤現在のお仕事について

雇用形態 パート・アルバイト 20 名、正社員 20 名、派遣社員 7 名、契約社員 4 名、ダブルワーク 4 名、出産・育児休暇中 2 名、休職中 3 名、働いていない 12 名、その他 4 名

60 名の回答の内 パート・アルバイトの 20 名中派遣や契約社員が 11 名と半数以上に上る。短時間勤務などただでさえ不安定のはずが、雇用形態もかなり不安定であることが見られる。

現在のお仕事について



### ⑥コロナの影響について

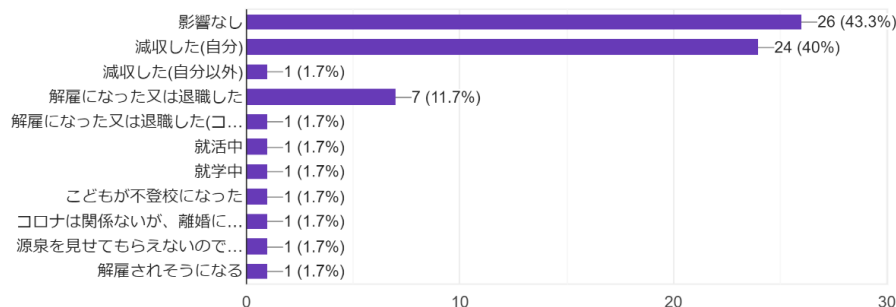
コロナの影響での減収 24 名 自分以外減収 1 名／コロナ事由での解雇又は退職 7 名

60 名中 32 名にコロナの影響による減収又は解雇・退職 (全体の 53 名約半数以上)

⑤のアンケート調査でもわかるように、子供がいながら働く条件では雇用形態の不安定さが全体の半数以上 55%も見られる。

コロナの影響についてお聞かせください

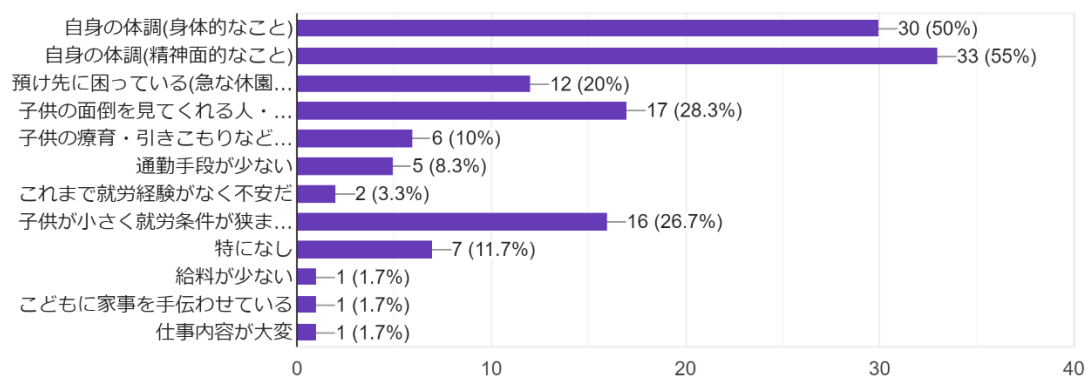
60 件の回答



## ⑦仕事をする上での困りごと

仕事をする上で困っていることは何ですか？

60件の回答



自分自身の体調：身体的 30 名

自分自身の体調：精神的 33 名

子供の面倒を見てくれる人・手助けをしてくれる人がいない 17 名

子供が小さく就労条件が狭まること 16 名

預け先に困っている(急な休園・休校)12 名

子供の療育・引きこもりなどによる預け先や支援状況 6 名

通勤手段が少ない 5 名

就労経験がなく不安 2 名

仕事をする上での困りごととして、「子供の事での条件」については約 30%みられるが自身の体調心面で困っていることも半数以上 50%以上となっており、働きながら子育てをする。ひとり親で育児・家事・仕事の両立が心身ともに負担になっていると考えられる。

### ⑧ コロナの影響で減収した金額

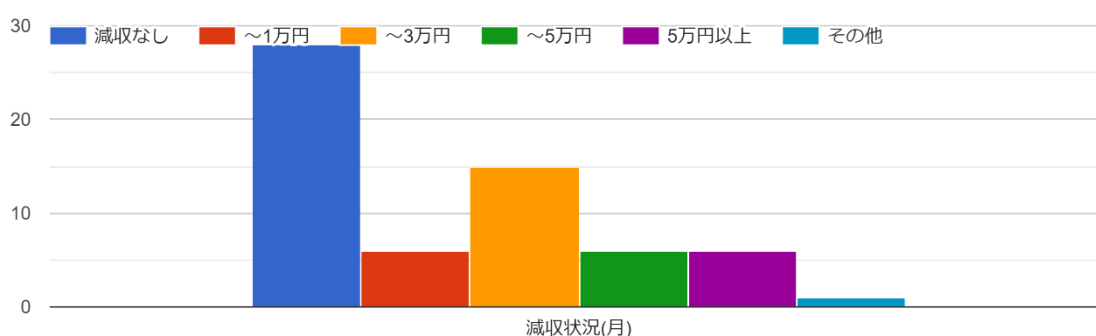
減収した方 24 名に聞いたところ

減収状況 ～1 万円 5 名、～3 万円 15 名、～5 万円 6 名、5 万円以上 6 名

月々1 万円以上 3 万円の方が最も多く 5 万円または 5 万円以上の方は同数みられる。

上記を年間として考えると 30 万～60 万の減収となり、子育て世帯が経済的に苦しい状況が見られる。

コロナの影響で減収した金額をお教えてください。(減収なしの方は減収なしとお答えください)



### ⑨ 減収の理由

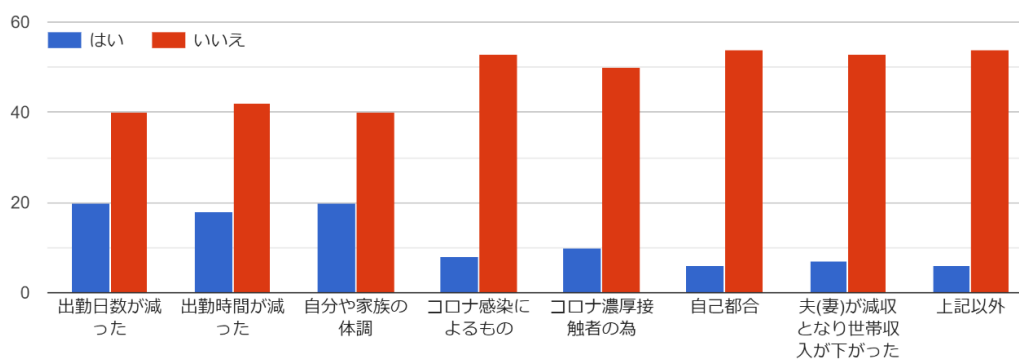
出勤日数減 20 名、出勤時間減 18 名、自身や家族の体調 20 名、

コロナ感染 8 名、コロナ濃厚接触者 10 名、自己都合 6 名、世帯収入減 7 名、その他 6 名

減収の理由としては出勤日数・時間の減少はほぼ同一。

それ以外ではコロナ関係によるものもあり、減収となった理由が正規雇用ではないこともしくは勤務先の雇用助成が受けられない。手続きをしてもらえないなどが考えられる。

減収の理由やコロナの影響で働き方に影響があった…。 (特にない方は全ていいえでお答えください)

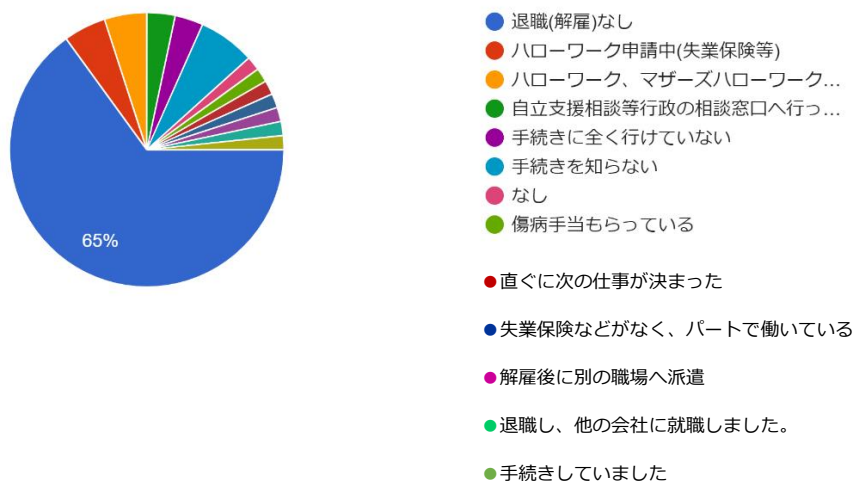


## ⑩退職(解雇)後の手続きについて

ハローワーク申請中3名、ハローワーク・マザーズハローワーク通所中3名、  
自立相談等行政窓口へ行っている2名、手続きに全く行けていない2名、  
手続きを知らない4名、傷病手当をもらっている1名、すぐに次の仕事が決まった1名、  
失業保険などがなくパートで働いている1名、  
解雇後へ別の職場へ派遣1名、退職し別の会社へ就職1名、手続きしていました1名

退職後の手続きとしてハローワークや自立相談等の行政関係に仕事の相談に行っていることが分かった。

退職(解雇)後手続きについて 退職(解雇)された方は離職後の活動をお知らせください  
60件の回答

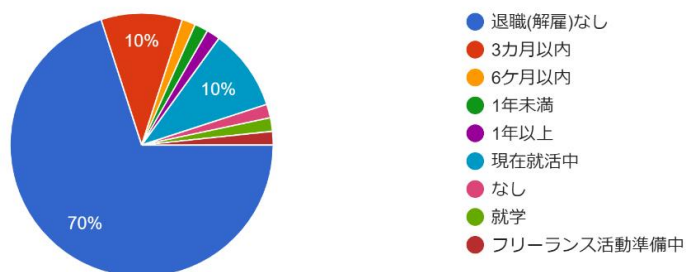


### ⑪退職(解雇)から再就職までの期間

3カ月以内6名、6ヶ月以内1名、1年未満1名、1年以上1名、現在就活中6名、  
就学1名、フリーランス準備中1名

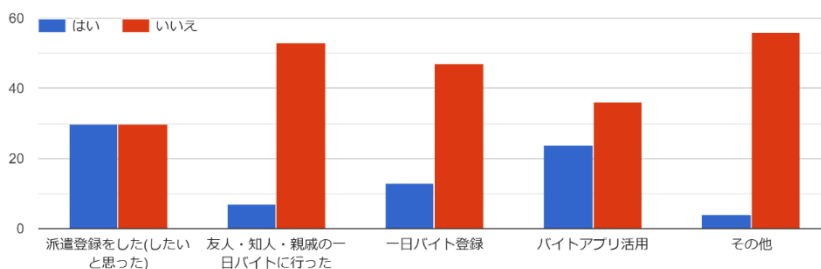
再就職までおよそ3カ月以上かかっている理由としてはハローワーク手続きなどもあるが、  
やはり、当事者が希望する仕事の条件と企業が希望する求人条件の相違があることが分か  
る。

退職(解雇)から再就職までの期間をお教えてください  
60件の回答



### ⑫休職中に活用したもの

これまで求職中に活用したのものがあればお教えてください



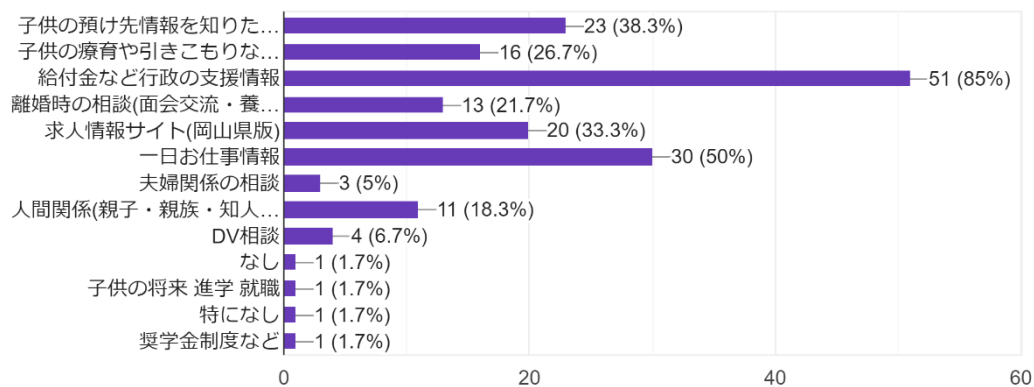
派遣登録をしたい(したいと思った)30名、  
バイトアプリ活用24名、  
一日バイト登録13名、  
友人・知人・親戚の一日バイトへ行った7名、その他4名

仕事に困ったらまずは派遣。といったニーズがある。不安定な雇用形態でも簡易性、利便性  
を考えると派遣社員は登録しやすいことが分かる。

### ⑬欲しい情報

こういった情報があればいいな。と思うものあればチェックしてください

60件の回答



給付金など行政の支援状況 51 名

一日お仕事情報 30 名

子供の預け先情報 23 名

求人情報サイト(岡山県版)20 名

子供の療育や引きこもり支援情報 16 名

離婚時の相談(面会交流・養育費・親権など)13 名

人間関係の相談 11 名

DV 相談 4 名

夫婦関係の相談 3 名

子供の将来・進学・就職情報 1 名

奨学金制度等 1 名



## 総括

ひとり親家庭及び働く母親の状況は、雇用形態による不安定さが挙げられる。これまで、正規雇用率が少ない事は問題視されてきているが、新型コロナウイルスの影響により減収状況を見ると、働く母親のサポートは行政だけではなく企業・地域でのサポートも必要になると考えられる。

また、働きたくても働けない母親の自己肯定感の低さによる心身的な不安の解消の為のサポートは必要になり、いきなり正規雇用を目指すのではなく、ステップアップ就労をしていき、雇用が継続していく仕組みを作ることが不可欠となる。

今後、当団体としてこれまでの美容技術取得就労支援も活かし、他業種への就労支援や企業への働く母親の状況提供をしていきたいと課題としていきたい。

NPO 法人オカヤマビューティサミット 理事長 柚木幸子